

● 第1回『旅の図書館講座』

旅して食べて…

開催概要

「旅の図書館」（観光文化資料館）は教養志向型（テーマのある）旅の普及を開設理念としており、開館28周年を迎えるにあたり、その一助として「旅の図書館講座」を開催することとなった。第1回はフードジャーナリスト・エッセイストとしてご活躍中の向笠千恵子氏を講師としてお招きし、「旅して食べて…」と題して、食をテーマに旅を語っていただいた。ノンフィクション作家としての心構え、江戸時代の旅行ガイドブック『旅行用心集』（八隅蘆菴 著）に遡っての「旅の教訓」から始まり、寄り道を含めて今回の本論である“島の旅”へと話を展開。島旅は陸地続きの海辺とは違う「独立王国の趣」を感じると向笠氏は訴える。長崎県・壱岐島を取り上げ、その歴史、文化、食、人懐こい人情など島旅の魅力について、自給率の高い島の生活こそまさにスローフードのお手本であると熱弁を振るわれた。

■ 担当者 外川宇八・渡邊サト江

■ 場 所 旅の図書館内

■ 日 時 06年7月8日

■ 主 催 (財)日本交通公社

プログラム

15:00～16:30

旅して食べて…

講師：フードジャーナリスト・エッセイスト 向笠千恵子氏



参加者数 37人